

子どもの視点に立ったまちづくりを！

経験を活かした的確な情報共有に取り組んでいきます。



和光市議会議員

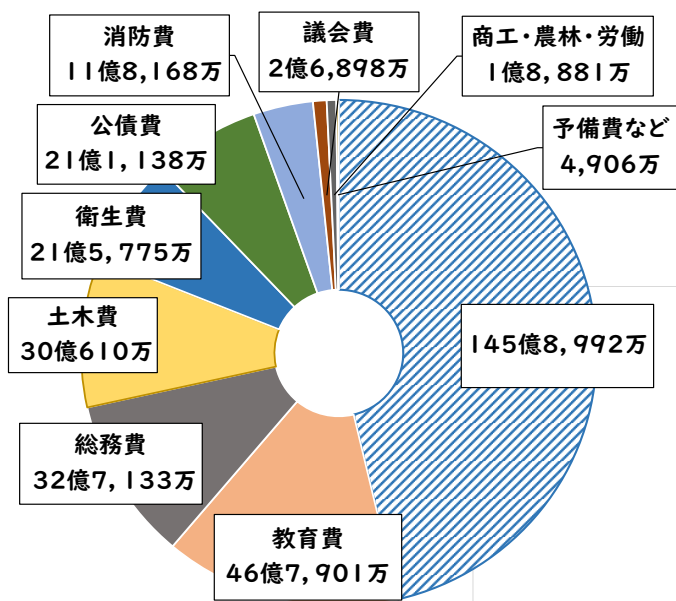
2023年

3月議会

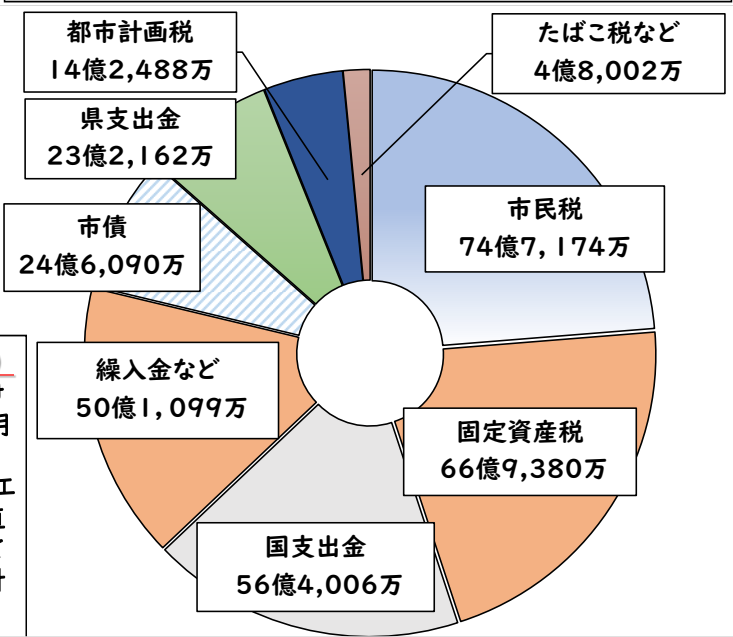
菅原みつる  
すがわら 満 議会報告

〒351-0111 和光市新倉 3-14-21 / Tel&Fax048-462-8180 / nehemiah@pssion.biglobe.ne.jp

# 令和5年度一般会計当初予算 315億400万円



下のグラフは、歳入の内容です。(単位: 万円、千円以下四捨五入)  
 ◆第三小学校用地購入、公園用地購入、福祉の里駐車場用地購入、第三中学校特別支援教室設置工事、午王山遺跡用地購入などにより市債(借金)が17億1,140万円の増額となっています。◆市民税は、1億8,747万円増額の見込みですが、ふるさと納税による減収分、約4億4,000万円を考慮して調定を見込むとのことです。◆国県支出金、市債などは支出先が決まっています。しかも、市の政策的財源は、約202億円なので健全性に配慮した財政運営が必要です。(※参照)



上のグラフは、歳出の内容です。(単位: 万円、千円以下四捨五入)  
 ◆教育費では、第三小学校用地の借地解消になるので、建替えに向けて着実な取組が必要です。第三中学校支援学級整備では、令和6年4月開設の予定、さらに、学校給食用食材費補助金が計上されています。  
 ◆土木費では、自動運転サービスに関するMaaS用アプリ開発、2期工事区間整備、公共交通空白区域タクシー利用助成、循環バス運行見直しのなどの予算が計上されています。◆民生費では、子ども・子育て支援事業、長寿あんしんプラン、障害者計画・障害福祉計画などの計画策定予算が計上されています。◆他に光熱水費が増額しています。

(単位: 千円)

	予算額	歳入歳出	
		一般	特別
		歳入	歳出
一般会計	31,504,000	3	1,640,776
特別会計	12,791,724	1,640,776	3
国民健康保険	6,351,976	377,344	1
後期高齢者	918,300	116,989	1
介護保険	4,512,968	686,169	1
和光市駅北口 土地区画整理	1,008,480	460,274	0
総計	44,295,724	1,640,779	1,640,779

## (※) 各会計の当初予算

(この他に、水道と下水道の企業会計があります。)

◆右の表は、各会計の関係を表したのもです。一般会計から特別会計や企業会計に義務的・補助的に繰出金があります。  
 ◆一般会計の義務的な支出(公債費・人件費など)、用途の決まっている国県支出も考慮すると実際に使えるお金は315億ではありません。◆一般財源(約202億円)も、義務的、経常的な支出があり、政策バランスや将来負担、歳入見通しなどを考慮しての行財政運営のチェックが必要と考えます。

※採決結果は、議会ホームページをご覧ください。

## ◇◇◇ 0歳児人口の減少と保育ニーズの把握 ◇◇◇

**質問**：ここ2、3年、3月31日現在での和光市の0歳児人口が減ってきている。今後の保育ニーズの把握に注意を払っていく必要があると考える。 (令和4年12月議会 一般質問から)

**答弁** (子どもあんしん部長)：0歳から5歳児までの人口が減少する一方、就学前児童数に対する保育ニーズは、平成27年4月1日は31.3%、令和4年は48.6%と増加しています。

短期的には1歳児及び2歳児の子どもの待機児童が発生していることを踏まえ、地域型保育事業の定員変更を含む整備、幼稚園の子ども園への移行などの推進、事業者の意向を尊重しつつ幼稚園の預かり保育の充実などで待機児童解消を目指します。



※予算令和5年度予算 第3期和光市子ども・子育て支援事業計画策定  
に関して、約450万円の予算を計上しています。

## ◇◇◇ 児童・生徒のICT機器利用での健康配慮 ◇◇◇

**質問**：和光市としてインターネットとスマートフォンなどの使用時間と視力の低下を調査した結果、現時点では因果関係がないととのことであった。しかし、健康や学習への影響の指摘があることから、継続的に調査を行っていく必要がある。 (令和5年3月議会 一般質問から)

**答弁** (教育長)：10月に実施した「目の健康アンケート調査」から、現時点でインターネットやスマートフォンなどの使用時間と視力の低下との因果関係は見られませんでした。しかし、ICT機器を継続して利用することによる健康への影響も懸念されるため、学校健康教育実践調査や定期健康診断の結果などから、健康被害の状況把握に努めていきます。

※令和3年度に文部科学省が「児童生徒の近視実態調査」を行っており、同じく令和3年度の学校保健調査を引用し、裸眼視力「1.0未満」の割合が増えていることと指摘されています。視力低下の内容やICT機器やスマホ利用など、健康影響への配慮のための調査を求めました。

## ◇◇◇ 防災対策でのAI技術などの活用 ◇◇◇

**質問**：災害発生状況の正確かつ把握、救援、そして、避難所の立上げや混雑状況把握にICTやAI技術の活用を図ってはどうか。 (令和5年3月議会 一般質問から)

**答弁** (危機管理監)：他市でも、避難所立ち上げや混雑状況が分かるアプリなどを活用しているため、ICTやAI技術の活用は有用であると認識していますので、今後検討していきます。



写真は、熊本地震ボランティアでの一コマ。

## すがわら満のプロフィール

・現職など：

◇和光市議会・総務環境常任委員会委員◇朝霞和光資源循環組合議会議員

◇(公財)富士社会教育センター客員研究員/埼玉民社協会理事/

朝霞自衛隊協力会会員/自衛隊体育学校後援会会員

・経歴など：

●1958年埼玉県秩父市生まれ

●和光市議会議長／●和光市監査委員

●成蹊大学法学部卒

●朝霞地区一部事務組合議会議長など

●1991年和光市議会議員(現在8期) ●民社党、民主党、国民民主党を経て、無所属

●1999年山梨学院大学大学院修士課程修了

○家族 妻、息子二人(幼い頃は、子連れで議会通いをしました。)

